

第39回 津山第九演奏会



©SHIN YAMAGISHI

藤岡 幸夫

Sachio Fujioka

- ◆ 関西フィルハーモニー管弦楽団 総監督・首席指揮者
- ◆ 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 首席客演指揮者

日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄最後の愛弟子、サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントも務めた。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を特例で受賞。1994年ロンドン《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー以降数多くの海外オーケストラに客演。オペラでもスペイン国立オヴィエド歌劇場等で脚光を浴び、2024年11月フォーレ没後100年の命日にはパリのマドレーヌ寺院でレクイエムを指揮する栄誉を担った。首席指揮者として毎年40公演以上で共演し2025年が26年目のシーズンとなる関西フィルとの一体感溢れる演奏は高い評価を得、4月からは総監督として更なる重責を担う。また2019年の首席客演指揮者就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCD8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書に『音楽はお好きですか?』『続・音楽はお好きですか?』(敬文舎刊)。番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』(毎週土曜朝8:30・BSテレ東公式YouTubeチャンネルでArchive配信)は2024年10月で11年目、放送500回を超える人気番組。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。津山出身洋学者・箕作阮甫6代末裔。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> X (旧Twitter) アカウント @sacchiyo0608



©CER-Photography

安川 みく / ソプラノ

Miku Yasukawa

徳島県出身。国立音楽大学、東京藝術大学大学院を経て、英国ギルドホール音楽院アーティストディプロマ課程を最優秀の成績で修了。Gold Medal 2023ファイナリスト(バービカンセンター)。2019年より拠点をイギリスと日本とし、これまで、ジョナサン・ノット、リチャード・ファーンズ、鈴木雅明、藤岡幸夫、飯森範親、バッハコレギウムジャパン、東京交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、アンサンブル金沢、パシフィックフィルハーモニア東京など国内のオーケストラの他、ボーンマス交響楽団、バーミンガム市交響楽団(CBSO)、パドル管弦楽団、マカオ管弦楽団等と共演。宗教曲、オーケストラ作品に多く出演するほか、オペラでは2022年Hurn Court Opera《ドン・パスクワレ》ノリーナ役でイギリス南部クライストチャーチ及びソールズベリーにてデビュー。同年に刊行されたOpera Now Magazineでは五つ星という最高評価を獲得した。2024年1月にソプラノを務めた鈴木雅明指揮バッハ・コレギウム・ジャパンのブラームス《ドイツ・レクイエム》はBIS RecordsよりCDがリリース。同年4月には山田和樹が指揮するバーミンガム市交響楽団と初共演、《ペルリオーズ: ファウストの劫罰》にCelestial Voiceで出演し、その透き通るような声で存在感を示した(当演奏会はBBC Radioで放送され、The Telegraphにて五つ星評価を得た)。よんでん文化振興財団、Sidney Perry Foundation 奨学生。令和四年度文化庁新進芸術家海外研修員。



久光 美早紀 / アルト

Misaki Hisamitsu

鳥取県出身。大阪音楽大学を首席で卒業し、卒業時に最優秀賞を受賞。同大学院声楽研究室歌曲・オラトリオ系修了。第24回大阪国際音楽コンクール声楽部門Age-U歌曲コース2位(1位該当なし)、またオペラコースにて3位受賞し、入賞者ガラ・コンサートに出演。

第77回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。

オペラでは《フィガロの結婚》マルチェリーナ、《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベツァ、《魔笛》侍女Ⅲを演じる。

また、ベートーヴェン《第九》やシューマン《レクイエム》、J.S.バッハ《クリスマス・オラトリオ》、《ヨハネ受難曲》、《マニフィカート》、ヴィヴァルディ《ディクシット・ドミニヌス》、ベルゴレージ《スターバ・マーテル》などのソリストを務める。

2023年度山岡トイメライ音楽財団奨学生。

これまでに勝部恵美子、荒田祐子の各氏に師事。神戸市混声合唱団団員。



谷口 耕平 / テノール

Kohei Taniguchi

大阪音楽大学卒業。同大学院音楽研究科オペラ研究室修了。第18回KOBEL国際コンクール優秀賞及び教育委員会賞。第69回全日本学生音楽コンクール全国大会第2位。第25回宝塚ベガ音楽コンクール入選。2019~2023年度びわ湖ホール声楽アンサンブル在籍。現在ソロ登録メンバー。オペラを中心に活動し『魔笛』タミーノ、僧侶、武士『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ『ホフマン物語』ホフマン、アンドレ、コシュニエ、フランツ・ビティキナツォ、『リータ』ベッペ、『ドン・パスクワレ』エルネスト、『愛の妙薬』ネモリーヌ、『セヴィリアの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵、『外套』ティンカ、『カルメン』ドン・ホセ、『トゥーランドット』ボン・パン『ファルスタッフ』バルドルフォ、『つばめ』ルッジェーロ、『こもり』アイゼンシュタイン『パルジファル』第三の小姓など、主役から脇役まで約35の役を好演。2024年全国共同制作オペラにて井上道義氏最後のオペラ『ラ・ボエーム』のバルビニョール役を全8公演務め、優れた身体表現を高く評価された。2025年3月東京春祭では『パルジファル』第四の小姓役にて巨匠M.ヤノフスキ氏と共演。宗教曲においては『カルミナ・ブラーナ』、ロッシーニ『スターバ・マーテル』、プッチーニ『グローリア・ミサ』などのテノールソリストを務め、『第九』発祥の地である徳島県鳴門市において開催された第38回記念演奏会にてテノールソリストに抜擢。2025年12月には文化庁の助成を受け、いずみホールにてソロリサイタルを開催。兵庫県立芸術文化センター主催ワンコインコンサート、ドリームコンチェルトに出演。



平 欣史 / バス

Yoshifumi Taira

大阪芸術大学卒業。同大学院修士課程修了。第70回全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位。第38回飯塚新人音楽コンクール入選。

オペラでは『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『愛の妙薬』ベルコレなどを演じ、びわ湖ホールではオペラへの招待『フィガロの結婚』アルマヴィーヴァ伯爵、『魔笛』パパゲーノ、『つばめ』ランバルド、『ファルスタッフ』タイトルロール等を好演。

また、第26回宮崎国際音楽祭で行われた『トゥーランドット』に役人役として出演。

2017年関西フィルハーモニー管弦楽団ニューイヤーコンサート、2018年第8回関西音楽大学オーケストラ・フェスティバルにソリストとして出演。宗教曲では、ベートーヴェン『第九』『合唱幻想曲』、フォーレ『レクイエム』等のソリストを務め、2025年フェスティバルホールで行われた、オルフ『カルミナ・ブラーナ』のバリトンソリストも務める。

三原剛氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。

大阪芸術大学非常勤講師。